

各 位

「丸ビル」がグッドデザイン賞(Gマーク)を受賞

本日10月1日「丸の内ビルディング(丸ビル)」(事業主:三菱地所株式会社、設計監理:株式会社三菱地所設計)がグッドデザイン賞(Gマーク)を受賞しました。三菱地所グループが現在推進している丸の内再構築において、平成12年10月「丸の内仲通り」に引き続き、2つ目のグッドデザイン賞受賞となります。

丸ビルの建築設計においては、丸の内の歴史性と街並みの中で何を継承し何を新しくするかを課題として、街のデザインから建築ディテールに至るまで検討を重ねるとともに、アートと建築を融合させるなどの新たな試みを行いました。

丸ビルは丸の内再構築における拠点ビルであります。今後のプロジェクトにおいても当社グループのデザイン力を活かして街づくりを進めてまいります。

【丸ビル概要】

所在地	千代田区丸の内2-4-1
敷地面積	約10,029㎡
建築面積	約7,500㎡
階数・高さ	地下4階・地上37階建て 約180m
容積対象床面積	約144,000㎡
延床面積	約160,000㎡
構 造	地下:鉄骨鉄筋コンクリート造 地上:鉄骨造
駐車台数	409台
設計監理	(株)三菱地所設計
グランドオープン	平成14年9月6日

【グッドデザイン賞】

「グッドデザイン賞」は、1957年に通商産業省によって創設された「グッドデザイン商品選定制度(Gマーク制度)」の後継事業として1998年より(財)日本産業デザイン振興会主催の「グッドデザイン賞事業」として新たにスタートした、日本で唯一の総合的デザイン評価・推奨制度です。

以 上